

クライメート・リアリティの重点活動

気候変動を防ぎ、よりよい世界を作るために進むべき方向はもう見えています。

手遅れになる前に、気候変動を防ぐために全力を尽くしましょう。私たち誰もが、私たち自身、家族、そして愛するすべての人々のためにも、より良い未来を欲しています。

それを邪魔しているのは、化石燃料の燃焼に代表される、現行のサステナブルでない様々なビジネスや社会の活動です。それらが私たちの空気や水を汚染し、気候を破壊し、社会的不平等を広げてきましたが、私たちはそれらを変えることができます。

気候変動を引き起こす温室効果ガスの排出を削減し、私たちのコミュニティを汚す既存のエネルギーのシステムを改革するために、生活やビジネスにおける重要な5つの重点分野があります。

これらを変えることで、私たちは何十億人もの人にとっての破滅的な未来を防ぎ、よりよい生活への道筋を作る事ができます。

その実現のために、クライメート・リアリティの仲間は世界中で協力して活動しています。

クライメート・リアリティは10か国・地域に国際支部を持ち、19,000人に迫るクライメート・リアリティ・リーダーが変化を起こしています。(日本、アフリカ、オーストラリア&太平洋、ブラジル、カナダ、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、インド&南アジア、インドネシア、フィリピンの10か国・地域に支部があり、中国にはメディアパートナーシップがあります。)排出量削減のために、その地域に特化した目標や機会に基づき、各国際支部は独自のプログラムやキャンペーンを企画・実行しています。

米国では39州にかけて、120のコミュニティ支部、25以上のキャンパス支部があり、18,000人以上の仲間が公正・公平な気候変動対策のために活動しています。

これまで、国際支部・米国支部の両方のリーダーたちは、気候危機の影響や解決策について自分のコミュニティで知識を広め、脱炭素社会への変革に向けた地域密着型の様々な機会を創出してきました。多くが大きな成果を残しています。例えば：

- シカゴ市の自治体に対し再生エネルギーへの転換を推し進める
- EUの気候変動目標の中心に公平性が含まれることを求める
- サステナブルな未来のために、フィリピンの若い仲間を集めて活動する
- テネシー州・メンフィス市で有色人種の活動家たちとともに石油パイプラインの建設を差し止める

これまで作り上げてきた勢いをさらに加速させるために、今こそ政策に関する議論、コミュニティ・アクション、そして地球の自然を守り環境・気候正義を体現する取組を支持する時です。

これらの5つの重点分野は、気候変動、環境保全、そして社会正義におけるアクションの機会についてのフレームワークを示し、様々な文化・コミュニティをつなげてこの瞬間の緊急性を伝えるための機会を提供します。

全ての人にとって健康・健全でサステナブルなコミュニティや生態系を担保するクリーンエネルギーの経済を実現するための公平・公正な移行を実現するのは今です。今こそ私たちのクライメート・モーメントです。

各重点分野の例は、クライメート・リアリティ支部やあなたの取組全てをカバーしているものではありません。もしあなたの活動がどの重点分野に入るか疑問がある方は、japan@climatereality.comまでお問い合わせください。



1. 重要分野1:クリーンエネルギーへの公正な移行

世界中のクライメート・リアリティのプログラムは、クリーンエネルギーへの移行を後押しするための政策に取り組んでいます。世界のエネルギーで、クリーンエネルギーが2026年までに石炭、2030年までに石油・天然ガスが占めるシェアを追い越すことをめざしているのです。また、持続可能な開発、数多くの適正な仕事、健全なコミュニティを世界中に生み出すことも目的としています。

この分野でどのような活動ができるでしょうか？

- 地域、地区、国の再生可能エネルギーのイニシアチブを支援する
- クリーンエネルギーの導入と奨励策を提唱する
- 新しい化石燃料のインフラに反対する
- 影響を受ける労働者が将来性と尊厳ある適正な仕事を見つけるのを助けるプログラムを研究し促進する



2. 重要分野2:ゼロカーボン交通輸送

世界中の多くの都市部が、汚染をもたらす不公平な交通輸送システムの上に成り立っています。大気汚染を生み、温室効果ガス排出量を増やすような交通輸送システムです。私たちは、交通輸送部門を転換させて、排出量を削減し、電気自動車・バスや高速交通輸送システムといったクリーンな交通輸送手段をみんなが利用できるようにするための政策をめざしています。

この分野でどのような活動ができるでしょうか？

- 調査やデータ収集を行って政策提言活動を支援し、都市間の競争を促す
- 汚染を生む交通輸送と気候危機の間のつながりを伝えるような教育の機会を提供する
- 十分なサービスを受けられていないコミュニティの人々も公共交通機関やインフラを利用しやすくなるように、要求を出す



3. 重要分野3:気候正義と公衆衛生

私たちは、気候危機、環境正義の欠如、化石燃料による汚染から特に大きな影響を受ける脆弱なコミュニティや先住民コミュニティ、経済的に恵まれない人々を優先的に考慮した、公平な移行をめざしています。つまり、地元が資源を管理できるように、そして家族を有害物質から守れる正義を実現できるように闘うのです。そうして、すべての地球上の人々が、きれいな空気、きれいな水、きれいな大地で生きられるようにするのです。

この分野でどのような活動ができるでしょうか？

- ある地域で活動する人が他の地域に及ぼす影響を浮き彫りにできるよう、他の支部と連携する
- 気候・環境正義について、またコミュニティ内でどのような方策をとれるかについて、調査やメディアを通じて一般市民の啓発を行う
- 地元のコミュニティベースの団体や公衆衛生組織と連携し、共同アクションキャンペーンに気候変動を組み込む



4. 重要分野4:グリーンなまちづくり

私たちは、ふるさとである地区、町、都市のまちづくりを実践するにあたり、コミュニティ主導の新しいアプローチをめざします。コラボレーションを生み、起こしたい変化を起こすために、企業や信徒グループ、地域コミュニティと連携します。

この分野でどのような活動ができるでしょうか？

- レジリエンスとスマート・グロース(賢明な成長)を強調するような、野心的な地元の気候行動計画を支援する
- 開発計画に気候行動を織り込む方法を自治体に教える
- 地元コミュニティに、その地の環境や生活に適した行動計画の策定に必要な知識を授ける



5. 重要分野5:自然を活用した解決策(NbS)

気候危機の危険性が高まるなか、自然空間は減少しています。森林は、炭素を隔離するとともに多様性に富んだ生物のすみかとなるため、気候危機と闘い地球上の生命を保護するうえで不可欠なものです。私たちは、コミュニティの啓発活動や現場での保全活動を実践しながら、在来の生態系の保護・再構築を行います。

この分野でどのような活動ができるでしょうか？

- クライメート・リアリティ・リーダーや一般市民とともに、原植生を生かして沿岸のレジリエンスを再構築する
- 森林と土壌の健全性に関する啓発活動を主催する
- 先住民コミュニティなど土地を守りたい人々の声を大きく届ける
- 重要な生態系を保護するような政策を提言する

活動タイプ

どこで、どのように変化を起こしたいかを決めましょう。以下は、クライメート・リアリティ・リーダーの活動として、皆さんがすぐに取りかかれるような活動タイプ案の一覧です。地域の支部と連携して実施することも多いでしょう。私たちは、ツールや研修やネットワークを提供して、皆さんのお手伝いをします！

政策提言者

気候危機について政策決定者に連絡をとりましょう。

- 政策決定者に電話する
- 政策決定者と面会する
- 政策決定者に手紙やメールを送る
- 公聴会に出席・発言する

活動家

気候危機について仲間に伝えましょう。

- 電話作戦やSMSキャンペーンに参加する
- 個別訪問を行う
- 署名を集める
- メールや手紙、葉書を送る

コンテンツ作成者

気候危機についてのコンテンツを執筆・作成しましょう。

- メディアへの投稿文を書く
- 意見記事を執筆する
- 記事やブログを執筆する
- 資料、画像、動画、アート作品を作成する

コミュニケーター

気候危機について話しましょう。

- メディア(テレビ、ラジオ、ポッドキャストなど)に出演する
- ソーシャルメディア・キャンペーンに参加する
- クライメート・リアリティのプレゼンテーションを行う
- イベントで話をする

オーガナイザー

気候危機に関するイベントに参加しましょう。

- 支部の会合を計画・出席する
- イベント(資金調達、デモ、抗議活動など)を計画・参加する
- ボランティア活動(クリーンアップ、植林など)を計画・参加する
- 連携の呼びかけや会合に参加する

メンター

メンターとして活動しましょう。

- クライメート・リアリティ・リーダーシップ・コミュニティ・トレーニングで、対面またはバーチャルのメンターを務める
- クライメート・リアリティ・リーダーあるいはトレーニング中のリーダーと一対一で会う
- ほかの人をクライメート・リアリティの活動に誘う(トレーニングへの参加、支部への加入、支部のイベントへの参加など)